

# 読書感想文表彰式

北九州市小・中・特別支援学校児童生徒読書感想文の募集は、毎年、夏休み期間中に行っており、今年で46回を迎えます。今回は新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、夏休みが例年より短縮されたにもかかわらず、1万点以上の応募がありました。

令和2年12月13日(日)には、優秀賞を受賞した子どもたちの表彰式を行い、審査委員長からは、「世界に目を向け課題意識をもって読書した作品がかなりあった」、「自分の行動を考え直し、他への働きかけを意識したものも多く、大変頼もしく感じた」という講評をいただきました。

今後も子どもたちが読書の楽しさを感じ、読書が習慣となるよう、家庭でも親子で読書に親しんだり、市立図書館を積極的に利用したり、日々の生活の中で、すすんで本を手にとって読むような環境をつくっていただければと考えます。



## 子ども向け電子図書館の整備 ～子ども向けの電子図書館ができます～

市立子ども図書館では、市内の児童生徒へのタブレット端末の配備が進む中、コロナ禍での子どもの読書活動や学習機会の確保等を目的として、子ども向けの電子書籍貸出サービス、いわゆる、「子ども向け電子図書館」のオープンに向け、現在、準備を進めています。

この電子図書館を利用すると、図書館に来館せずとも、24時間、どこからでも、パソコン、タブレット端末、スマートフォンから、インターネット経由で電子書籍を紙の本と同じように、検索・貸出・返却・閲覧ができるようになります。

利用方法等については、後日、お知らせします。



<b>開設時期</b>	令和3年4月(予定)
<b>電子書籍の数</b>	絵本、文学作品、学習支援に役立つもの(図鑑、参考書等)など、子ども向けの電子書籍約2,000コンテンツを予定

